

事務連絡
令和5年2月3日

JGAP 認証取得農場 各位

公益社団法人中央畜産会
衛生指導部

JGAP 認証審査に係る基準書等の改定について

JGAP 認証については、日本 GAP 協会が制定する JGAP 総合規則、JGAP 農場用管理点と適合基準等に基づき、認証機関が関係要領等を定め、認証審査を行っております。

今般、これらの基準が改定（2022年11月14日発行、2023年1月4日運用開始）されましたのでお知らせします。なお、具体的には次の日本 GAP 協会ホームページの URL をご参照願います。

① [「JGAP 総合規則 2022」](#)

② [「JGAP 農場用管理点と適合基準 2022」](#)

また、改定に伴う認証審査に関連する留意事項について、下記のとおり取りまとめましたので、よろしくお願いたします。

記

(1) JGAP 農場用管理点と適合基準の 2017 版から 2022 版への移行は以下のようになります。

2024 年 1 月 3 日までの 1 年間は、2017 版による初回及び更新審査を受け付けます。また、2022 版による受付は、2023 年末までに実施する審査員研修終了後に実施する現地審査から開始します。

維持審査（初回、更新審査から 18 か月以内に審査完了する必要があります。）は、初回、更新審査で使用した版を使用します。

(2) JGAP 総合規則 2022 では、認証の対象となる工程は、「飼養・畜産物取扱い工程」と「自給飼料生産工程」の 2 区分となり、飼養工程単独の区分はなくなりました。

2022 版に合わせた申込様式等の改定については改めてお知らせしますが、当面は、JGAP 個別審査申込書（別記様式 1）はそのまま使用することとし、生産工程は「飼養 畜産物取扱い」又は「飼養 畜産物取扱い 自給飼料生産」のいずれか該当するものを選んで下さい。

なお、差分審査に用いる「JGAP と農場 HACCP 認証基準との差分に関する文書」は検討中です。新たな差分審査に係る基準ができましたら改めてお知らせいたします。

担当者	公益社団法人中央畜産会 衛生指導部 大塚 電話番号：03-6206-0832
-----	--